

日米科学技術協力事業「脳研究」分野
2026年度トレーニングコース派遣募集要項

日米科学技術協力事業「脳研究」分野におけるトレーニングコース派遣を下記により募集します。本事業は日米間の研究交流を推進するに当たり、日本国内の大学院博士後期課程に在籍する者が、米国で実施されるトレーニングコースに参加することによって新しい考え方・技術を学ぶと共に、研究交流のきっかけを掴むことを目的とします。このためトレーニングコース派遣には、帰国後にその成果を通じて研究交流が開始できるような優れた人材を期待します。

ただし、予算交付が確約されていない時期での募集であることを予めご了承ください。

記

1. 応募資格： 日本国内の大学院博士後期課程に在籍する者
2. 研究分野： 脳一般に関する研究（以下に分野を示す）
 - ① 細胞・分子
 - ② 発達・可塑性・修復
 - ③ 行動・システム・認知
 - ④ 疾病の神経生物学
3. 派遣期間： 応募者が参加許可を受けたトレーニングコース（単なる学会参加は除く）の参加に必要なとなる渡航期間
（ただし、会計年度を超えない期間とします。）
4. 派遣経費： 交通費・日当・宿泊料を事業経費の範囲内にて支給します。
（自然科学研究機構で定める規程等によります。）
5. 選考・決定： 研究計画委員会の審議を経て、分野代表者が決定します。
（採択結果通知の時期は、2026年1月上旬の予定）
6. 応募書類：
 - ① Application for Training Course Dispatch to the U.S. Program FY2026 正本1部
 - ② Curriculum Vitae of Applicant for Training Course Dispatch to the U.S. Program FY2026 正本1部
 - ③ トレーニングコースの案内・プログラム 写し1部
 - ④ 補足資料（特に必要な場合のみ） 写し1部上記①～④までの書類のPDFファイルを、下記提出先宛に提出ください。
※PDFファイルの提出は、印刷した申請書に署名の上PDFファイルに変換する、もしくはPDFファイルに電子署名する方法のどちらでも可能です。
※応募書類を、<http://www.nips.ac.jp/jusnou/>からダウンロードしていただき、ワープロソフトを使用して英語で文字サイズ10ポイント以上、フォントは「Times New Roman」にて作成してください。
①については、概ね2枚以内に収まるように作成してください。
7. 提出期限： 2025年9月18日（木）（必着）
8. 提出先： 〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地
自然科学研究機構岡崎統合事務センター国際研究協力課国際・研究支援係
TEL: 0564-55-7137 FAX: 0564-55-7119 E-mail: japan-us-brcp@orion.ac.jp
9. その他： 本事業は、毎年度、事業計画について文部科学省の承認を経て実施しております。承認時期によっては、4月1日からの事業開始ができない場合もございますので、予めご了承ください。また、経費の精算を3月末日までに行う必要があるため、3月15日までの帰国をお願いします。

本事業では、Marine Biological Laboratory (MBL), Cold Spring Harbor Laboratory, Max Planck Florida Institute for Neuroscience (MPFI) などにて開催されるトレーニングコースが対象となります。また、単に米国で開催される学会等にて研究発表を行う応募については本事業の応募対象外となります。なお、採用された場合、派遣期間終了時に報告書 (Form4-3) 及びトレーニングコース派遣事業に関係する広報用写真を提出ください。

採択者名及び報告書等はホームページ等に公表されるのであらかじめご承知おきください。また、本事業の成果を発表する際には、国内における所属先を明記のうえ、日米科学技術協力事業「脳研究」分野 (Japan-U.S. Brain Research Cooperation Program) の助成を受けて行った研究の成果であることを表示ください。